

 **社会新報**

発行所：
社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週刊（水曜日発行）
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17
電話 代表 03(3553)3787
●振替00140-1-3203 ●定価180円
●1ヶ月700円●送料164円

号 外



ネットワーク

NO.96
2023
6月号

〒746-0082 周南市大字下上2093-3 ☎63-5769



- 感染症法上の位置づけを、「5類」に移行することに伴い
本会議場・委員会での
マスクの着用の義務付けを解除
- 選挙投票率の低下傾向は民主主義の危機
- 来年には周南市議会議員選挙

周南市議会本会議場にて

新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置づけを、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行することに伴い、「本会議場や委員会でのマスクの着用の義務付けを解除」し、個人の判断に委ねることとなりました。

従って、5月8日以降の本会議場や委員会へのマスク着用は議員個人の判断となります。

感染症の位置付けは変わったとはいえ、基本的な感染予防は日常生活の中で常に意識していく必要があるのではと思っています。

周南市長選挙・市議会議員補欠選挙が去る4月23日（日）に実施されました。当日の有権者数115,180人、投票率

34.11%で、前回選挙を14.40ポイント下回り過去最低となりました。

2020年6月7日執行の周南市議会議員選挙では、有権者120,114人、投票率46.83%。その前の2016年5月22日の投票率は53.35%でした。

投票率の低下は民主主義の危機でもあります。来年には、周南市議会議員選挙も実施されます。

選挙は民主主義の基本であり、高齢社会、人口減少社会で、投票所まで行くことの出来ない、有権者への対応も（投票所の増設や移動投票所など）真剣に考えていかななくてはならないと考えます。

〒746-0082 周南市下上上野2093-3

周南市議会議員 小林 雄二

議員提出議案で「JR徳山駅への新幹線のぞみ号停車本数の増便を求める要望」決議の提案をし、全会一致で可決されました。



本会議で決議の提案

済圏のこれからの活力にも影響を与えるものである。

よって、周南市議会としてJR徳山駅への新幹線のぞみ号の停車本数の増便を強く求め

「JR徳山駅への新幹線のぞみ号停車本数の増便を求める要望」決議

令和5年3月16日提出

今年3月18日から、ダイヤ改正に伴い、JR徳山駅に停車する新幹線のぞみ号の本数が従前の15本から9本に減便されることとなった。

山口県は、複数の中小都市が特性を活かしたまちづくりを推進している分散型の県域構造であり、他県にはない特色がある。

徳山駅に停車する新幹線のぞみ号は東京駅から徳山駅まで、乗り換えなしで運行する列車として利便性も高く、九州と結ぶ港に直結する駅としても、ビジネスや観光など、その存在価値は重要である。

JR徳山駅への新幹線のぞみ号の停車本数の減便は、国際拠点港の徳山下松港を擁する、県内屈指の工業生産額を誇る石油化学コンビナートをはじめとする企業群の産業基盤の動向や、周南経

る。行政においても周南圏域の自治体、経済界とも一緒になってJR徳山駅への新幹線のぞみ号停車本数の増便に向けた動きを展開するよう強く要望する。

以上、決議する。

令和5年3月16日

山口県周南市議会

本件につきましては、先日の会派質問の際、市長から、議会も一緒に協力してもらいたいとの発言もございました。

周南市議会としても、新幹線のぞみ号の増便に向け、市長をはじめ、執行部と一緒に強く求めていくことを申し添えまして提案理由の説明いたします。

<訂正とお詫び>

ねっとわーくNo.95号においての防災ラジオの普及実績は、「令和元年度2,806台、令和2年度721台、令和3年度279台、と伸び悩んでいる。」が正しい数字でした。訂正してお詫び申し上げます。

2023年度への周南市政策・予算に対する要請書が周南市長に提出されています。日本労働組合総連合会県央地域協議会周南地区会議の代表とともに要請書提出に同行しました。

要請内容について

① 子供の安全対策・子育て支援のさらなる拡充として

「要請事項」

- 通学路の危険箇所の再点検、必要な歩道整備、スクールゾーンの設定と運転者への注意喚起につながる対策の実行、および広報や周南市ホームページ等による周知徹底を図るよう要請する。

② 災害発生時の対応強化として

「要請事項」

- 地域防災放送について、現状の設備で聞こえる範囲について調査を行い、必要に応じて放送設備を更新するよう要請する。加えて、豪雨時には放送が聞こえにくくなることが想定されることから、避難地域に対し放送車での周知強化や防災ラジオの配布拡充などの対応を要請する。

- 自然災害発生時に必要となる情報について、市として情報発信する仕組みの構築を要請する。具体的には、水（断水：周南市上下水道情報）、電気（停電：中国電力アプリ等）、河川水位情報（河川氾濫：国土交通省川の防災情報）などについて、広報にQRコード掲載による周知と、周南市ホームページへのリンク掲載を要請する。

- 各地域避難場所における情報入手に必要なインターネット環境の構築のため、各市民センターに設置している周南市無料公衆Wi-Fiの1日2回の制限を、避難時は制限解除するよう早急な対応をお願いする。また、周南市無料公衆Wi-Fiを市民センター以外の避難場所にも設置するよう要請する。

③ 投票率向上に向けた推進施策の強化と地域活性化対策として

「要請事項」

- 投票環境の向上対策として、中山間地域への期日前移動投票所の設置、大型商業施設での期日前投票所の設置、周南公立大学での期日前投票所の設置を要請する。

- 地域商店街や、商工会議所、青年会議所等との連携により、「投票済み証明書」の活用などによる、投票率向上と地域活性化につながる施策の実施を要請する。

- 周南市選挙管理委員会が中心となり、若年層の投票率向上を中心とした取り組みを要請する。具体的には、周南公立大学にも協力を依頼し、市と大学生が意見交換を行う場を設置するなど、他地域での取り組みも参考にしながら、先進的な施策への挑戦と実効性ある取り組みの展開を要請する。

④ 労働人口現象における対応と工業の発展について

「要請事項」

- 継続して人口減少と人材流失防止措置を講じることを要請する。

● 小・中学校の生徒に対して、「周南市の工業」（沿革、生産品、環境対応の状況等）について学習する場を設けることを要請する。

● 高校あるいは大学において工業を学ぶ場（工業高校の維持・拡大、周南公立大学の工業系学部の創設など）を設けることを要請する。

● 市民に対して工業の現状や必要性について広報することを要請する。

● 高齢者でも働き続けられるよう、事業主に対して職場環境の改善と雇用継続について指導することを要請する。

⑤ ハラスメント防止対策の推進について

「要請事項」

● ハラスメント防止条例を新設することを要請する。

● 市民や事業主に対して、広報等でハラスメント防止を呼びかけるよう要請する。

● また、これらの事案に対する相談窓口の拡充を要請する。

以上のことについて要請がされました。今後において、対応状況と実施状況について検証していきたいと思っています。

大椿ゆうこ参院議員がついに誕生

中央選挙管理委員会は去る4月6日、吉田忠智さんが参院大分補選への出馬に伴い辞職したことを受け、大椿副党首の繰り上げ当選を決めました。昨年、山口県で、一緒に行動しました。大変嬉しいです。

昨年のねっとわーく No.94号より



～ 大椿ゆうこさんと『新山口駅』にて～

去る3月28日（月）大椿ゆうこさんが来県され、迎えに行きました。

現在、社民党の副党首であり、今夏の参議院選挙に全国比例代表として立候補を決意されました。

コロナ禍で露わになった不安定な雇用、格差・貧困問題を訴え、エネルギーに全国を駆け巡ります。

数か所での街頭演説に同行しましたが、クビを切られた元非正規労働者として、社会福祉士・精神保健福祉士・保育士として、「改憲ではなく憲法を活かす政治」を訴え続け、具体的で迫力ある演説には大変感動しました。

どんな事でも
ご相談ください

《連絡先》 TEL 0834-63-5769

小林雄二